

第5回 令和元年房総半島台風・東日本台風及び10月25日の大雨  
千葉県災害復旧・復興本部会議

令和3年9月9日（木）

本庁舎5階 特別会議室

次 第

1 開 会

2 議 題

- (1) 復旧・復興に向けた取組の進捗状況及び  
「千葉県災害復旧・復興に関する指針」の改訂について

- (2) その他

3 閉 会

令和元年房総半島台風・東日本台風及び10月25日の大雨  
千葉県災害復旧・復興本部会議  
構成員名簿

本部長	千葉県知事
副本部長	副知事
	副知事
本部員	総務部長
	総合企画部長
	防災危機管理部長
	復旧復興・被災者支援担当部長
	健康福祉部長
	保健医療担当部長
	環境生活部長
	オリンピック・パラリンピック推進局長
	商工労働部長
	農林水産部長
	県土整備部長
	都市整備局長
	企業局長
	病院局長
教育長	
県警察本部長	

「千葉県災害復旧・復興に関する指針（令和元年房総半島台風・東日本台風及び10月25日の大雨）」に掲げた各取組の2年間の実績【概要版】（案）

指針に掲げた取組については、災害廃棄物の処理等が完了したことをはじめ、膨大な被害件数となった住宅や農業用施設等の再建が概ね完了するなど着実に進んでおり、残る事業についても概ね令和4年3月までの完了を目指して、市町村と連携して取り組んでまいります。

なお、主要施設の停電対策や河川整備、防災訓練等については、事業完了までに時間を要することから、中長期的に取組を進めてまいります。

完了した主な取組	継続する主な取組	中長期的に実施する主な取組
<p><b>○災害救助法（応急修理）（令和3年8月末）</b> 災害救助法に基づく住宅の応急修理（申請件数6,154件）については、市町村と連携して取り組んだ結果、令和3年8月末までに工事が完了しました。</p> <p><b>○災害廃棄物の処理（令和3年3月末）</b> 一連の災害で発生した片づけごみの仮置場への搬入・搬出や、被災家屋の公費解体及び費用償還（計1,340棟）について、市町村への職員派遣や助言の支援等を行い、「千葉県災害廃棄物処理実行計画」で定めた処理期間である令和3年3月末までに全ての処理が完了しました。</p> <p><b>○中小企業復旧支援事業（令和3年3月末）</b> 工場や店舗、観光施設などの建物や機械設備等への支援制度である「千葉県中小企業復旧支援事業」について、613事業者に対して約19億円を交付し、令和3年3月末までに事業が完了しました。</p> <p><b>○水位計等の整備（令和3年8月末）</b> 令和元年災害等による浸水被害発生箇所や重要水防箇所などを踏まえ、県が管理する水位周知河川とその支川41河川63箇所に危機管理型水位計を設置しました。</p> <p>また、河川監視カメラについては、水位周知河川の避難判断の基準となる水位が設定された32箇所において、令和3年8月末までに設置が完了しました。</p> <p><b>○土砂災害警戒区域等の早期指定（令和3年5月末）</b> 令和元年度末までに基礎調査を完了した10,980箇所について、市町と連携して取り組んだところ、目標とした令和3年5月末までに全ての区域指定が完了しました。</p>	<p><b>住宅被害に係る支援</b></p> <p><b>○被災住宅修繕緊急支援事業補助金（令和3年度末までに完了見込み）</b> 令和3年7月末現在で23,716件の申請のうち、22,804件の事業が完了（進捗率約96%）したところであり、引き続き、令和3年度内の事業完了を目途として事業を進めていきます。</p> <p><b>被災した住民の方の負担軽減</b></p> <p><b>○義援金の配分（令和3年度末までに完了見込み）</b> 全国から寄せられた約39億円の義援金について、令和3年7月に最終配分額を決定し、現在、市町村において支給の手続きを進めています。</p> <p><b>○被災者生活再建支援制度（令和4年度末までに完了見込み）</b> 基礎支援金については、令和3年7月末現在で申請のあった約2千件のうち、約98%の支給が完了しています。</p> <p>なお、加算支援金の申請期間は最長で発災から37か月（令和4年10月まで）となっており、引き続き、事務を進めていきます。</p> <p><b>被災した農林水産業者への支援</b></p> <p><b>○被災農業施設等復旧支援事業（令和3年度末までに完了見込み）</b> 7,291件の事業を実施し、このうち令和3年7月末現在で、7,146件の工事が完了（進捗率約98%）したところです。</p> <p>残る工事の完了に向けて、引き続き、取組を進めていきます。</p>	<p><b>停電・断水対策等の充実</b></p> <p><b>○各施設における停電・断水対策等の促進</b> 停電や浸水による影響が大きいライフライン関係施設（上下水道・工業用水道施設）や河川管理施設、病院・診療所、社会福祉施設等における停電対策について、令和3年以降も計画的な取組を進めています。</p> <p><b>治水対策の充実</b></p> <p><b>○災害に強い河川等の整備</b> 一宮川では、中流域において、国の「河川激甚災害対策特別緊急事業」等の事業採択を受け、河道断面の拡大（護岸法立て、河道拡幅）や第二調節池の増設を実施しているところです。また、上流域・支川においては、今年度末までに、河川整備計画を変更するとともに、令和4年度からの事業化を目指します。</p> <p>印旛沼では、水資源機構や関係自治体及び利水者等と協議し、予備排水開始の基準となる予測降雨量を引き下げることとし、新たに運用を開始しているところです。</p> <p>県管理河川では、河川本来の流下能力を確保するため、竹木伐採・堆積土砂の撤去を実施しているところであり、令和2年度からは新たに創設された緊急浚渫推進事業を活用し、竹木伐採・堆積土砂の撤去を集中的に実施していきます。</p> <p><b>防災力の向上に向けた取組の推進</b></p> <p><b>○行政における防災対応力の向上</b> 「千葉県地域防災計画」において災害対策本部設置基準や配備基準等を見直したことを踏まえ、その内容を「千葉県災害発生時の応急対応マニュアル」等に反映しました。今後も、全国で頻発している大規模災害が本県においても発生することに備え、計画及びマニュアルの見直しを進めていきます。</p> <p>また、発災時における職員の初期対応能力を高めるため、令和元年の一連の経験を踏まえ、風水害を想定したシナリオに沿った図上訓練を実施していきます。</p>



令和3年度に新たに実施した主な取組

**○千葉県広報ツイッター・千葉県公式LINEの開設**  
千葉県広報ツイッター及び千葉県公式LINEを開設し、防災情報などの様々な県政情報を発信しています。



← 千葉県広報  
ツイッター

千葉県公式LINE →



**○民間企業との連携**

千葉県オールトヨタ（県内トヨタ販売会社8社）との協定により、災害等で大規模停電が発生した際には、避難所等で使用する外部給電可能車両の貸与を受けることが可能となりました。



令和3年6月2日 協定締結式

進捗状況	基本方針			計
	①被災者支援	②地場産業の復活	③災害に強い千葉県	
令和2年度末までに完了	10項目	13項目	11項目	34項目
令和3年8月末までに完了	1項目	2項目	2項目	5項目
令和3年度末までに完了見込み	7項目	2項目	2項目	11項目
令和4年度末までに完了見込み	3項目	2項目	1項目	6項目
中長期的に実施する事業	—	—	16項目	16項目
計	21項目	19項目	32項目	72項目

## 中長期的に実施する事業（16項目）

	項目名	所管部署	
		部名	課名
1	病院・診療所、社会福祉施設における停電対策等の促進	健康福祉部	健康福祉指導課、児童家庭課、高齢者福祉課、障害福祉事業課、医療整備課
2	河川管理施設における停電対策の推進	県土整備部	河川整備課・河川環境課
3	各水道事業体における非常用発電設備の整備（燃料確包含む）及び浸水対策の強化	総合企画部	水政課
4	県営水道・県工業用水道施設における停電対策の推進	企業局	計画課・浄水課 施設設備課
5	県営水道・県工業用水道施設における浸水対策の推進	企業局	浄水課・施設設備課
6	公共下水道施設の停電及び浸水対策の促進並びに流域下水道の浸水対策の強化	県土整備部	下水道課
7	災害に強い森づくり事業	農林水産部	森林課
8	河川整備の推進・予備排水の強化	県土整備部	河川整備課・河川環境課
9	洪水に備えた竹木伐採・堆積土砂の撤去	県土整備部	河川環境課
10	治水ダムにおける堆積土砂の撤去	県土整備部	河川整備課
11	緊急輸送道路の整備推進	県土整備部	道路計画課・道路整備課 道路環境課
12	道路法面对策の推進	県土整備部	道路環境課
13	無電柱化の推進	県土整備部	道路環境課
14	県民の防災意識の醸成	防災危機管理部	防災政策課
15	必要な計画等の見直し	防災危機管理部	防災政策課、危機管理課
16	防災訓練・研修の実施	防災危機管理部	危機管理課





































































































